

※1枚ずつお取りください。

川上校区 第112号 公民館だより

発行 佐賀市立川上公民館 TEL (62) 5775 FAX (62) 5775
E-mail : kkawakami@city.saga.lg.jp

令和3年(2021年)5月



屋形船と鯉のぼり・官人橋付近

佐賀市の人口 230,970人 川上校区の人口 5,718人 川上校区の世帯数 2,163世帯【令和3年3月末現在】

公民館主催・共催講座募集のお知らせ

ハーブの寄せ植え教室を開催します

日時：6月4日(金) 10:00~11:30
 場所：川上校区公民館
 定員：15名 ※先着順とします。
 参加費：1,000円(苗・プランター代含む)
 講師：中川シード 中川達也様
 申込締切：5月27日(木)
 持参品：マスク・筆記具・移植ゴテ・鉢を持ち帰るための大袋

- ・サラダのハーブ
- ・お茶のハーブ
- ・お花のハーブ

※何種類かのハーブをご用意いたしますので、その中から選んでいただけます。



公民館主催

「親子で楽しめる子育てサロン」参加者募集

※参加対象：1歳~小学校入学前(原則すべての回に参加可能な方)
 場所：川上校区公民館
 定員：15組程度(親子・ママのみでも可)
 参加費：無料 バレエストレッチ講師：本村晴代様
 申込締切：6月1日(火) ※託児については、相談に応じます。
 持参品：タオル・水分補給用お茶・ヨガマット



公民館・まち協共催

実施月日・時間：10時~11時30分

6/10(木)	10/14(木)
7/8(木)	11/11(木)
8/5(木)	12/9(木)
9/2(木)	

※親子体操30分・ママのリラックスタイム30分・ママ達の交流30分。
 バレエストレッチ講師の本村先生をお迎えし、親子で楽しめるサロンです。バレエストレッチを取入れた内容で前年度も大変好評でした。

字が上手になりたい人「小筆・筆ペン」教室を開催します

※お名前・ご住所から、冠婚葬祭の表書きの練習をします。筆の選び方、止め・ハネ・バランスなど文字を美しく見せるポイントを学びます。初めての方も奮ってご参加ください。

日時：6月16日(水)・6月23日(水)・6月30日(水)の全3回 10:00~12:00 場所：川上校区公民館
 定員：12名 ※先着順とします。
 参加費：3回分で300円 申込締切：6月9日(水)
 講師：菅陽華先生(日本習字師範・三礼会 かな師範)
 持参品：小筆・筆ペン ※スズリをお持ちの方はご持参ください。



公民館主催

※詳細については、川上校区公民館(Tel 62-5775)に問い合わせください。

※コロナ感染予防を踏まえた措置として、公民館行事に限らず各種団体の利用者数に制限を設ける場合もありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

★★★★★ 今が旬・川上の地域ニュース ★★★★★

川上小1年生が地域の人と昔遊びに興じました

昔は今のようゲームなどではなく、集まった人数、場所で、みんなと一緒に遊べる工夫をしていました。今に繋ぐ伝承昔遊びを1年生対象に地域の人（民生委員・児童委員、まち協他）12人が（けん玉、ダルマ落とし、お手玉、コマ回し、羽子板、竹とんぼ）昔遊んだ経験を活かして、遊び方を教えてくれました。子どもたちは、コマの紐の巻き方に悪戦苦闘しながらも遊びに夢中になっていました。地域の人も童心に返り、子どもたちとひと時の時間を楽しく過ごしました。



コマ回し



けん玉



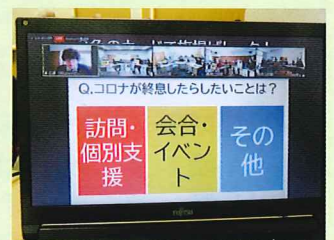
だるま落とし



竹とんぼ

令和2年度佐賀市地域づくり交流会が開催されました

令和3年1月30日（土）地域づくりに関わる団体が複数会場に分かれてオンラインで繋ぐ方法で開催されました。今回の交流会は、「心は密につながるさがし」新しい生活様式に対応したこれからのまちづくりをテーマに基調講演で始まり、事例発表、活動状況など意見交換会が行われました。川上校区まちづくり協議会からも参加され、地域の課題に即した積極的な活動内容が報告されました。



オンライン上で開催された佐賀市地域づくり交流会の様子（会場：春日公民館）

川上自治会にお住いの加茂勝己さんが功労者表彰を受賞

令和3年2月18日（木）長きに亘って功績のあった方への功労者表彰式が佐賀市役所で行われました。川上自治会にお住いの加茂勝己さんは平成17年から今日まで15年間、町区内の信号のない交差点の路肩及び歩道左右5か所の道路清掃と除草を定期的の実施されています。また、小学校と地域との「かわかみ流・勝手に見守り隊」活動にも80歳の現在も継続的に参加され、児童及び住民の交通安全、事故防止に役立ち地域住民からの評価も大変高く、感謝の声が多く寄せられています。



佐賀市長・佐賀市環境保健推進協議会会長より表彰状の授与が行われました（授与式の様子）

佐賀さいこう表彰 「自発の地域づくり部門」 で受賞

令和3年2月27日(土)「自発の地域づくり部門」でかわかみ・絆の会が県知事表彰を受賞されました。かわかみ・絆の会は平成27年に立上げられ、高齢者等の豊かな生活のため移送支援・生活支援に尽力してこられました。これまでの功績と今後の継続的な活動を期待し、今回、佐賀さいこう表彰を受賞されました。かわかみ絆の会はふるさと納税の活用と川上校区自治会からの支援金他、篤志寄付金で賄われています。



令和2年度 佐賀さいこう表彰 表彰式
「自発の地域づくり部門」
令和3年2月27日

特定非営利活動法人「かわかみ・絆の会」松崎逸夫氏が代表で表彰状を授与されました

大規模地震が発生したとの想定で住民参加の避難訓練を実施しました



令和3年2月28日(日)川上校区自主防災会本部主催(川上公民館共催)による大規模地震を想定した避難訓練を実施しました。訓練当日の朝、8時3分に大規模地震発生の一報で、27自治会の校区住民が各自治会内に指定された避難場所に集合しました。集場所では、各自治会で組織された自主防災会の避難誘導員が避難者及び要支援者の確認に追われていました。8時30分には余震を想定した避難指示の防災無線放送で校区民の3%(156人)が避難経路での被災状況を(ブロック塀の倒壊、家屋の倒壊、水路・道路の崩壊、崖崩れ、液状化)想定しながら勤労者体育センターまで徒歩で避難してきました。



地震発生の一報であらかじめ地域で指定された安全な場所へ避難



徒歩で避難所へ向かいます



避難所に到着しました



避難所での生活用テント



間仕切りをした段ボールベット



内水被害を想定した救出用ボート



自主防災会対策本部での総括

川上校区社会福祉協議会設立総会

共に支え合う
地域福祉のまちづくり

佐賀市校区社会福祉協議会スローガン



地域福祉事業の推進、向上のために令和3年3月2日（火）川上校区社会福祉協議会の設立総会が行われました。総会には来賓及び協議会を構成する各団体から数多くの方の出席をいただき、1号議案から4号議案まで慎重に審議され原案通り可決されました。また、初代会長に松崎逸夫氏が選出されました。



設立に至った経過を報告



佐賀市社会福祉協議会会長の祝辞



新役員全員の記念写真

川上の歴史「與止日女神社」について紹介します



與止日女神社社殿

與止日女神社は古墳時代に当る564年(欽明天皇25年)に創建されました。平安時代から「肥前国一の宮」として崇められた神社であります。鎌倉時代に入ると朝廷や鎌倉幕府をはじめ多くの武士たちも大切に信仰をしました。当時の5代執権であった北条時頼もこの神社を訪れたという記録も残っています。

神社にまつられている神様は、與止日女命（神功皇后の妹）です。海の神、川の神、水の神として信仰され農業をはじめいろいろな産業、厄除け開運、交通安全の神様として崇められています。神社のお祭りは4月18日の春祭り、10月10日の秋祭りなどがあります。神社には、数々の重要文化財があります。国の重要文化財の河上神社文書（県立図書館に保管）をはじめ、県の重要文化財の西門、そのほかに肥前国独特の形をした三の鳥居など数々の文化財があります。

江戸時代に入って與止日女神社は、千栗八幡宮との一の宮論争があり現在の資料には、肥前国の一の宮は両方の神社であるとされています。



與止日女神社一の鳥居



與止日女神社西門



與止日女神社三重の塔の中心の礎石



與止日女神社クスノキ